

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2021.09 >

BULLETIN

2021年7月～2022年6月



国際会長 キム・サンチュエ“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」(韓国)  
アジア太平洋地域会長 大野 勉「100年を越えて変革しよう」(神戸ポート)  
東日本区理事 大久保知宏「私たちは次の世代のために何ができるか？」(宇都宮)  
関東東部部長 大澤和子「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」(所沢)  
クラブ会長 樋口順英「力まず、愉しく、安全・安心」(東京グリーン)

会 長 樋口 順英  
副 会 長 浅見 隆夫  
副 会 長 青木 方枝  
書 記 布上征一郎  
会 計 青木 方枝  
監 事 柿沼 敬喜  
担当主事 木村 卓司

### 9月 振起日

ごく小さなことに忠実なものは、大きなことにも忠実である。ごく小さなことに不忠実な者は、大きなことにも不忠実である

(ルカによる福音書 16章 10節)

<長い休みが終わって、秋の収穫に勤しむときである。小さなことから誠実に始めよう>

### 2021年09月 例会



#### Zoom オンライン例会

日時:2021年09月15日(水) 15:00～17:00

Zoom ホスト:司会布上君

開会点鐘 樋口 会長  
ワイズソング・ワイズの信条 全 員  
聖句・お祈り 西 澤 君

佐野メン大いに語る

「パラリンピック/ヴォランティアに参加して」

クラブ、部、全般で懇談 樋口 会長  
神田川関連報告 目 黒 君  
YMCA 情報 木 村 君

Happy Birthday(西澤、早瀬 両メン、  
佐野、木村、早瀬各メネット 計5名)

閉会点鐘 樋口 会長

### パラリンピック を無事終えて

パラリンピック/ヴォランティア 佐野 守



2021年9月5日 パラリンピックが無事終了しました。大会ビジョンは“世界と未来を変える力が有る”です。私の活動は主に東京体育館です。FieldCastでした。私たちの仕事は毎日朝6時から3時間でヴォランティア活動が活動する前にアクレディテーションカードで登録をします。1日100人以上が来ます。ミールバウチャー、飲料水等を渡します。その後活動場所へ移動します。(次葉へ続く)

【例会出席率】 在籍:16名 メーキャップ 0名 出席率 7/16 44%

出席: 8月 ZOOM オンライン例会 (メン7名、メネット1名、ゲストビジター3名) 計11名

【ニコニコ】 8月納涼例会 ZOOM例会で献金無し

## 2021年08月 第一例会報告



新型コロナウイルス感染症対策、暑さ対策、体調管理のため、各自体調管理ノートに記入して持つことが義務付けられます。世界中の人々が来ます。特に報道ステーションに毎日来ます。そして我々のデスクに案内を求められる事も多く、対応で忙しい毎日です。

FieldCastの活動時間は休息待機時間を含み1日8時間です。活動中こまめに休みを取りミールバウチャーでお弁当をいただき、決まった場所で食べます。

私の専門分野は「卓球」です。その卓球では両手のないプレイヤーが“口”でラケット持ち球を足の指でつかみ球上げてサーブしておりました。感動しました。身体の機能に驚き、何でも努力すれば可能であると思いました。今回のボランティア経験は今後の色々な活動に役に立つと思います。

またコロナウイルスで1年延期になりボランティアの人々とは大会開催について毎日メールで組織本部とのやり取りが大変でしたが、開催期間、15日間は毎日楽しく過ごしてきました。また、世界のスポーツの中でオリパラの本当の素晴らしさを再認識いたしました。

私にとって今回は最後の経験になると思いますが、歴史上このような見事に開催されたオリパラは有りません。ただ、無観客で開催せざるを得なかった事が残念です。若い学生さんたちが選手のパフォーマンスを生で見る事が出来なかった事です。私は休憩の時にプレイヤーと話しをしました。その皆さんの明るさ、真剣さを一生忘れません。  
(佐野 記)



2021年8月18日(水)ZOOMにて15:00-17:00 オンラインでの例会開催。参加者はビジター・公式訪問の大澤関東東部部長、金丸関東東部会員増強事業主査、ゲストは東京YMCA会員部中里さん、クラブ出席は青木、浅見、柿沼、佐野、布上(征)、西澤、樋口、各々と、布上(信)メネット、の計11名。“納涼例会”とこのことで、飲食自由。🍷

会は定例セレモニーの後、大澤部長よりご挨拶、今期の部長方針を力強くしっかりと述べられ、さらに10/2(土)の関東東部大会のアピール。ZOOMオンラインで開催する。

金丸主査のご出席を頂き、Change!2022推進委員会の開催する<Y's Night Forum>のアピールをはじめとして、茨城クラブと共働で進めている「牛久新クラブ」構想も進展させたいとの報告も頂いた。その他、部、クラブのEMC推進をテーマとし、「今期はせめて各クラブ1名の会員獲得を目指してほしい」との要請。

当クラブのCS事業である神田川船の会は、2019年5月以来、2年以上催行されていない。このためコロナ禍の中で灯を絶やさないための実務的な運営課題とEMC推進のテーマなどを中心に意見交換がなされ、今後の活動の具体的な検討課題が確認された。

神田川船の会、目黒実行委員長から提出された現行の船の会開催に対するコロナ対策などに関連して難しい環境の説明、そして今後10月以降に開催が可能かの判断とその材料、等々の資料を基に協議をした。

緊急事態宣言の解除後に、クラブ内イベントとして、1艘のみで、部内者(クラブ員、Y、サポータ)に限定して研修乗船を催行し、「神田川船の会健在なり」を示したい。また、千代田区昌平小の課外学習クルーズなどは、児童への教育対策としても重要であり、先生方と協議したい。

同じく、東京ひがしクラブのCS事業であるピースウォークとのコラボにより両イベントのシナジー効果、活性化を図ることも検討課題である。大澤部長、金丸主査共に「神田川船の会」を関東東部部各クラブの応援、参加を募ってワイズのPR、さらにはEMC活性化のプラスに出来るようにしたいと話された。会員部中里さんから日頃のYMCA・ワイズ共働活動への感謝を述べられた。西澤、佐野メンの発言もあり、皆ドリンクなどを片手に和気藹々、“納涼例会”は2時間一杯続き、予定通り閉会した。  
(布上 記)

## 2021年9月第二例会(役員会)



2021年9月8日(水) 15:00~16:30 ZOOMでクラブ役員会が行われた。

出席は上記のように上から樋口会長・布上書記・西澤直前会長・青木会計・目黒神田川実行委員長・柿沼監事 佐野EMC委員長・木村主事(8名)

- ・神田川船の会検討(目黒委員長の資料を基に協議) 神田川船の会実施可否につき議論し、10/9神田川船の会は中止決定。その代わり、緊急事態宣言解除を前提とし、クラブ内イベントとして、1艘のみで、部内者(クラブ員、Y, サポータ)に限定して研修乗船を催行することが提案されたがなお、コロナ情勢を再確認する。
- ・昌平小学校校外学習クルーズの実施については、緊急事態宣言解除を条件として再度協議することにした。

- ・8月28日(土)臨時代議員会 Zoom 出席、議決権行使 議案はすべて可決された。樋口・柿沼 出席
  - ①20-21東日本区決算報告 ②同年次報告
  - ③ユース事業主任変更(三田さん→相磯さん)
  - ④21-22 区役員(16名)、監事(2名)選任

- ・9月11日(土)~12日(日)ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラムの Zoom 開催決定 無料 樋口参加

- ・10/23-31国際・チャリティーランへのチーム参加、協賛について
- ・予算:6万円(昨年度と同額、6万円賛助(下記))
- ・YMCA から、東京、むかで、グリーン、ひがし、北で各クラブ1万円以上の支援で1チーム参加したい旨要請がきた。東陽町所属クラブとして拠出する。
- ・別途、1チームを出す件:北クラブとの折半分で予算どうり賛助金5万円とすることとした。

- ・ワイズ・ナイトフォーラムを Zoom で開催:Change!!2022 今月は、19日に開催。知人、友人、を誘って参加を要請。

- ・関東東部大会の案内・・大澤部長よりチラシ配信

**第25回 関東東部大会**  
 2021/10/02(土) 13:30~16:40  
 ZOOMオンライン開催 参加費無料  
 記念講演 立教大学教授 萩原なつ子 氏  
 「人生100年時代を生き抜くために」  
 ~今あなたにできること~  
 部大会・リモート懇親会  
 (好きなお飲み物を手にご参加ください)

日時 10月2日(土)13:30~16:40

13:15 から入室可能 ZOOMオンライン開催

申し込み締め切り 9月25日書記がクラブでまとめて申し込み。グリーンは本日現在9名の参加予定  
 記念講演は立教大学教授の萩原なつ子先生  
 先生は豊島区を「消滅可能性都市」から、「住みたい街ング 1位」へと躍進させた仕掛人との事。

### ◆クラブ例会卓話者の提案(9月以降)

#### 1、9月15日(水)

「佐野メン大いに語る」パラリンピックのヴォランティアを終えて、その裏側の世間に知られざるお話を……

10月は今のところ提案無し・・・検討する。

#### 2、11月17日(水)会長から交渉の結果、日程OKとなる。

~リアルでも ZOOM でも面白く!!~

無名俳優 氷室幸夫さんによる講演

「声だし健康法」と「外郎売」

#### 3、12月のクリスマスはリアル会合を期待する、(布上記)

\*\*\*\*\*



1. 7月7日(水)~16日、東陽町コミュニティーセンターにて第6回平和展「長崎原爆被災写真パネル展」を開催しました。このパネル展は、平和といのちの大切さを訴えるために毎年行っているもので、これまでは広島市の被災状況や子どもたちの絵画を展示してきましたが、長崎のことも知ってほしいとの願いから、6回目となった今回は長崎原爆資料館からお借りした写真41点を展示しました。



#### 2. 今後の主な行事日程

- ・9月7日(火)~14日、東陽町コミュニティーセンターにて子どもたちにSDGsについて知ってもらい、自分達の身近にできる事を考えて貰うパネルイベントを実施。
- ・第35回国際・チャリティーラン (スマートフォンアプリを使ったウォーキングイベント)  
 個人参加:10月16日~22日  
 チーム参加:10月23日~31日  
 <東陽町センター委員会として  
 グリーンクラブ:北クラブ 共同で1チームを支援する  
 (100,000円を折半拠出決定)> (主事 木村 記)

## 特別寄稿 <2年間のクラブ会長職を終えて>

西澤 紘一



2018年12月のクラブ・クリスマス例会の時、当時の佐野会長から次期会長の件を打診された。以前から何時かは、引き受けなければならないと思っていたので、ここが潮時だと覚悟を決めて承諾したことを鮮明に覚えている。

実は、2008年ごろだったと思うが、私は厚労省傘下の大学教官で居た時、第39回国際技能五輪大会(静岡大会)の日本国技術代表を終えたばかりで、井川メンに誘われて、その経緯について卓話をさせてもらったのが、東京グリーンクラブとの出会いであった。その後、当時の上谷会長に入会を強く勧められ入会を決めた。以来10年を超える。

入会当初は、伝統あるクラブ独特の慣習や共同体意識など付いて行けないことも多く、ある程度の距離を置いた時期もあったことも事実である。私はもともと、学生YMCAの出身であったので、どちらかと言うと教会や夏のキャンプの研修会など内省的なプログラム経験が主であった。また、当時の60年安保闘争にもコミットして、政治的社会的活動にも興味を持っていた。大学3年生の時に、NCC(日本キリスト教協議会)、YMCA同盟主催のフィリピンワークキャンプに参加した。当時は、まだ戦後処理が進行中で、ビザを取るのに美土代町のYMCAホテルに泊まってフィリピン大使館に何度か通ったことがある。日比関係は必ずしも良くはなかった頃であったが、フィリピンYMCAユースのメンバーと一緒に汗を流し働いたり楽しんだりしてフィリピンの仲間とも打ち解けて親交を結ぶことが出来た。若い時代にいい経験をさせてもらったと思っている。

1967年大学卒業後は、YMCAにもすっかりご無沙汰してしまい、会社の研究開発業務にのめり込んだ十数年であった。ところが1970年半ば、私が学生YMCA時代にお世話になった川勝主事に豊中YMCA傘下の豊中ワイズメンズクラブを紹介いただき勧められるままに入会を決めた。

豊中ワイズメンバーの時代(1978年)、韓国ソウルの梨花女子大学で開かれた世界大会に豊中YMCA(ソウルのクラブとIBCを締結していた)の多くのメンバーと一緒に参加することとなり皆で韓国に出かけた。当時は、朴正熙大統領治下にあり戒厳令が敷かれており、夜の零時を過ぎるとホテルの窓から見た夜の街は真っ暗で人っ子一人いない静けさに驚いたことを覚えている。当時の韓国YMCAは、教会と共に大変な力を持っており、訪問先々で過分な歓待を受けた。

私のワイズ歴も不思議な縁と偶然に操られながら、飛び飛びではあったが十数年続いてきたように思う。幾つかのワイズを遍歴してきた私も、さすがに東京グリーンクラブが、終(つい)の場所だろうと思っている。

2019年の3月、ワイズ役員・会長研修会が代々木のオリンピック記念施設で開催され、新米の会長としての心得を学ぶ機会があった。そして2019年7月、新会長としてのスタートを切ることが出来た。その年の10月、記念すべき第80回神田川船の会の主催者としてのデビューを楽しみにどんな挨拶をしようかとあれこれと考えていた。ところが、台風19号が当日襲来することが判明して、ギリギリになって中止せざるを得ず、各方面への連絡のために慌てたことが苦い思い出として残る。それ以降、今度はコロナ禍のもと緊急事態宣言が発出されて、81回から83回までが中止となり、ことしの秋に予定していた84回もあきらめなければならないようである。神田川船の会は当クラブのCS行事の目玉であるだけに、4度も中止せざるを得なかったことは、誠に断腸の思いであった。

私が会長賞を引き受けた2019年7月から2021年6月までの2年間は、ほぼコロナ禍の下での異常なクラブ運営の連続であった。リアルな例会が持てたのは、19年の秋までで、後は、ZOOMによるオンライン会議が主たる活動になってしまった。しかもクラブ員全員が参加できる状態ではなく、いつもフラストレーションが残る例会であったことをお詫びしたい。しかも20年区大会(十勝)、21年区大会(甲府)までZOOM会議となり、フェースツウフェースの交わりの場が叶わなかったことが残念でならない。

私が会長を務めている間に、柿沼部長を始め幹部の方々が関東東部部会の役員に就任されて評議会、部会をスムーズに運営されたことを感謝したい。私の任期中に、懸案であった、ワイズの法人化について将来の見通しが見えてきたことも幸いであった。

いずれにしても、会長として十分な活動が出来なかったことをお詫びするとともに、私と共にクラブ運営に当たってくださった各位に対して、心から感謝したいと思う。今後は、一会員として、可能な範囲で貢献したいと思っている。(西澤 記)

\*\*\*\*\*

### 9月 Happy Birthday

西澤紘一メン 早瀬仁人メン 早瀬弘美メネット  
木村万里子メネット 佐野弘子メネット(5名)

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

第一勧業信用組合 東浅草支店

010-6844573

東京グリーンワイズメンズクラブ

会計 青木方枝

\*\*\*\*\*